

大阪南ロータリークラブ会報

第 808 号
2025 年 7 月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区日本橋西 1-2-11
マルニビル 7 階 B
例会日 毎週火曜日 午後 0 時 30 分
例会場 センタラグランドホテル大阪 3 階
会長 新開 隆浩 幹事 清水 久博

本年度活動方針

「素敵な笑顔」に出会いたい

～笑顔で繋ごう！ より良い未来へ～

会長 新開 隆浩

今から 30 年前の 1995 年 1 月 17 日、阪神淡路大震災が関西を襲いました。もう遠い記憶になったかもしれません、皆様の中には、直接被害にあわれた方や大切な方を失われた人も居られるでしょう。忌まわしい思い出ですが、忘れないで頂きたいのは、この大災害を契機に生まれたのが“絆”であります。ボランティア元年とも言われたこの年、全国からこの惨劇を見て、ボランティアの方々が駆けつけてくださいました。私が真摯にボランティアに向き合ったきっかけも神戸でのボランティア活動の中で出会った「素敵な笑顔」でした。今、思えば、私が届けた物資や行為に対し喜び微笑んだのではなく、我々は一人ではないのだ、被災地のことを忘れず寄り添ってくれる人がいるのだといった笑顔であったと思います。

また、2025 年は、いよいよ大阪・関西万博が開催されます。万博を契機に大阪を始め関西が増々元気に活気づいていくことでしょう。反面、治安や安全対策の問題、海外を含めた観光客の受け入れ準備不足による交通渋滞や混雑、ごみ処理の問題、一番大きく懸念されるのは、街が活性化し、盛り上がることで忘れられる所謂一取り残される人々の存在です。経済が活性化することで広がる格差、取り残される弱者、果たしてロータリーに何ができるのかを改めて考えてみたいと思います。

ロータリークラブが長年大切にしてきた「奉仕の理想」の根底には、人と人との繋ぐ温かな心、そしてお互いを想いやる笑顔があると思っております。

「素敵な笑顔」に出会うことは、私たちのロータリー活動の原動力です。

笑顔は、相手を想いやる心、共に生きる喜び、そして未来への希望の象徴です。人と人が笑顔を通じて絆を育むことで、そこに信頼や感謝、そして新たな可能性が生まれます。愛から恕へ、そして笑顔に2025－26年度の大坂南ロータリークラブでは、この笑顔を活動の中心に据え、地域社会や国際社会における価値ある変化を生み出していくきます。

ロータリークラブが目指すのは、人々の生活に変化と希望をもたらし、より良い未来を共に築くことです。今年度のテーマ「素敵な笑顔」に出会いたいには、人ととの絆を大切にし、心が通い合う瞬間を生み出していきたいという想いを込めました。笑顔は、感謝や喜び、そして未来への希望の象徴です。私たちの活動を通じて、地域社会やクラブ内外で「素敵な笑顔」に出会い、その輪を広げていきます。

【2025－26年度大坂南ロータリークラブ 重点課題】

例会の充実

ロータリー活動の基本は例会出席です。卓話の充実とともに会員同士のコミュニケーションが図れる例会運営を実施します。都合がつかずホームクラブ例会の出席ができない場合、マークアップによる他クラブへの例会出席や委員会事業への参加を推奨いたします。また、連続出席に拘る雰囲気づくりを進めます。

会員増強

6月30日現在、当クラブの会員数は198名（衛星クラブを含め204名）となっております。会員の年齢構成や職業分類を考慮し、ターゲットを絞り会員増強に努めます。これにより、大阪南RCが今後も永続的に発展できるよう、しっかりととした基盤を維持してまいります。

会員友好の充実

会員相互や家族同士の交流の充実はもちろん、他委員会の奉仕活動への参加を積極的に促し、メンバー同士の交流を進めます。

組織基盤の充実

消費税の増税・諸物価高騰・人頭分担金の増加・円安等々、クラブ運営を取り巻く環境は増え厳しくなっていきます。幸い、メンバー数の増加により、我がクラブの運営は安定しております。今後、5年後、10年後を見据え、複数グループに分け、複数回にわたる検討会を開催し、今後の方向性を模索してまいります。

国際・国内奉仕事業

対象者とそのニーズについて明らかにします。そして、そのために何をするのか、参加者に理解していただき、より充実した奉仕活動に繋げます。

青少年奉仕

ローターアクトには、地域の祭りや文化交流に参加し、大阪南ローターアクトでしか体験できない事業を実施し、まずローターアクトを楽しんでほしいと思っております。

地元開催の万博では、行きたくても行けない子供たちの招待事業を考えております。

インターラクトは、それぞれのインターラクトの交流事業を通じ、楽しく奉仕活動に取り組んでいただきます。

職業奉仕

ロータリー活動の根幹であり、例年の奉仕事業以外に他の奉仕事業にも会員の職業特性を活かし、より効果的な奉仕活動に繋げます。

2025—26年度のRI会長は、「よいことのために手を取りあおう」と呼びかけられています。成長のための「不可欠な3つの柱」として、革新、継続性、パートナーシップを挙げられました。

革新とは、変化する社会への適応、さまざまなクラブモデルの提案をされております。つまり、それは、クラブの特色を重んじることだと理解しました。継続性とは画一性ではなく、連携だとおっしゃられております。年度を超えた連携であり、中長期的な計画が必要であるとのことです。パートナーシップは、ポリオ根絶に向けた取り組みの中で培われた他団体との連携を例に挙げられ、その必要性を訴えておられます。また、吉川ガバナーは、それをふまえ、地区の活動スタンスを「学びと交流を通してロータリーを愉しもう」—新たな仲間を迎えよう—とされ、「温故創新」と「交流」の2つのキーワードに、地区交流活性化委員会の新設、地区交流サイトの新設、ボウリング大会や囲碁大会等の開催支援などを通し、クラブの活性化を目指しております。

大阪南ロータリークラブの特色は、伝統と格式あるクラブであります。諸先輩方が守ってこられた伝統と格式を大切にしたいと考えております。

また、大阪南RCにはもう一つの大きな魅力があります。それは、寛容性、「やってみなはれ」の精神にも繋がる懐の大きさだと私は考えております。

失敗をおそれず、新しいことにチャレンジし、将来への種をまく、そのような一年にしたいと思っております。

「台北中央RCとのフェローシップ拡大例会、エクスカーション」

無任所理事 伊藤芳晃



この度、台北から、当クラブの姉妹クラブ台北中央 RC の会員・家族、2014-15 年度 RI 会長黄其光氏（台北 RC）ら総勢 30 名が来阪され、大阪・関西万博エクスカーション、拡大例会・懇親会等の事業を実施しました。

6月1日（日）、関西国際空港に草島会長ら当クラブ役員・国際交流委員が集まり、到着された台北の皆様をお出迎えることから始まった今回の事業の概要は次のとおりです。

◆6月2日（月）万博エクスカーション

観覧等施設：日本館、電力館、NTT 館、レストラン「水空」、水上ショー「アオと夜の虹のパレード」

参加者：小畠、大熊、新居、岸上、井原、木下仁、岡村、吉田弘、今西、中村剛、伊藤芳、島本・藤野（電力館アテンド）

◆6月3日（火）拡大例会・懇親会

会場：リーガロイヤルホテル大阪 2 階「山楽の間」

参加者：拡大例会 144 名、懇親会 141 名

◆6月4日（水）京都嵐山日帰り観光（人力車で散策、ランチ）

帯同者：吉田弘

茨木カンツリー倶楽部でラウンド（ゴルフ希望者のみ）

帯同者：神藤、谷明、河野、松山、新開、今西

夕刻からプロ野球観戦（大阪ドーム、オリックス VS 広島）

帯同者：吉田弘

万博エクスカーションでは、当クラブ会員企業の協賛による入場チケット、パビリオン等の優先案内によりスムーズに観覧することができ、「水空」での夕食後には、万博で最も人気イベントの一つの水上ショーを、協賛によりご用意された特等席で迫力ある映像と音楽を楽しめました。

もう1つのメインイベントの拡大例会、懇親会には、当地区2024-25年度ガバナー大橋秀典氏にもご出席賜り、山本能楽堂による演目「石橋」、山本章弘代表（大阪RC）自らによる能の解説の後には、台北中央RCの金会長らに能衣装や所作を体験いただきました。さらに、笑龍会の生演奏も交え、最後は当クラブ白鳥会のレクチャーによる河内音頭を出席者全員で踊り、会場は大変盛り上がり、台北の皆様には日本文化を楽しんでいただきながら、当クラブとの交流を一層深めることができたと思います。

今、海外に目を向ければ、心を痛める様々な紛争が相次いで起こっています。我々にできることは限られていますが、今回のような海外ロータリアンらとの心のこもった事業を地道に続けていくことで相互に理解できる関係を築き、少しでも世界平和につながることを願って、報告を終えさせていただきます。



6月定例理事会

審議事項

1. 退会届の件
2. 新入会員候補者の件
3. 臨時総会開催の件

報告事項

1. ニコニコ会計報告の件
2. 本年度入会者・退会者数報告の件
3. ロータリー財団・米山特別寄付の件
4. ロータリー賞について
5. 草島年度理事会打ち上げ懇親会の件
6. 事務局給料改定・賞与の件
7. その他

ニコニコ箱へ

2024-25 年度

理事会メンバー から ・この一年間会員の皆様からいただきましたご協力に心から感謝申し上げます。

天野 直樹 会員から ・草島ファミリーお疲れ様でした。まだまだ気を抜かないよう次年度もご活躍ください。

藤井 真澄 会員から ・草島会長はじめ執行部の皆さん一年間お疲れ様でした。充実した一年でしたね！

下條 泰利 会員から ・草島会長、ハッ橋幹事、理事役員の皆様お疲れ様でした。怒のある1年間でした。

原田 稔 会員から ・草島丸のすばらしい成果をあげての帰港を祝して

長谷川 孝 会員から ・先週のお誕生日祝いをいただき満 86 才になりました。
皆様にハッピーバースデーを唱ってもらい、思いにふけっているとコロッと忘れてしまいました。ニコニコするのを！

井原 基博 会員から ・SAA の皆様、1年間お疲れ様でした。

伊藤 勝彦 会員から ・本日入会の木下一郎さんを宜しくお願ひします。

上甲 梯二 会員から ・一年間大変お世話になりました。

木村 芳樹 会員から ・草島会長そして理事役員の皆様実り多い1年、ご苦労様でした。

小畠 剛平 会員から ・草島会長、一年間おつかれさまでした。最後にカルガリーもよろしくお願ひします。

小林 二郎 会員から ・草島会長、ハッ橋幹事、理事役員の皆様一年間お疲れ様でした。

河野 修 会員から ・草島会長、初の女性会長として大輪を咲かせました。本当にお疲れ様でした。

小八木規之 会員から ・草島会長、ハッ橋幹事をはじめ役員の皆様一年間ありがとうございました。
すごく楽しい一年でした。会員数も200名となり良かったです。特に白鳥会の活躍が際立っていました。

- 久我 三郎 会員から ・いつも私共夫婦に対して、あたたかく親切にご配慮いただきありがとうございました。
- 栗原 大 会員から ・草島会長一年間お疲れ様でした！楽しい一年でした！南北懇親ゴルフ会、念願の団体勝利いたしました！本日入会されました田中裕子会員をよろしくお願ひいたします。
- 草島 葉子 会員から ・1年間の大役をさせていただきましたこと、心より感謝申し上げます。お一人おひとりの会員様のご協力に感激した一年でした。ありがとうございました。
- 黒田 雅夫 会員から ・草島会長、お疲れ様でした。
- 松井 次郎 会員から ・草島会長、一年間お疲れ様でした。
- 松山 大祐 会員から ・一年間大変お世話になりました。
- 飯井 克典 会員から ・草島会長、ハッ橋幹事、理事会の皆様はじめ会員の皆様一年間ありがとうございました。
- 三原幸一郎 会員から ・一年間ありがとうございました。草島会長のトーク最高でした。
- 宮川 大作 会員から ・草島会長お疲れ様でした。
- 中村 剛 会員から ・草島年度の理事役員の皆様大変お疲れ様でした。ありがとうございました。
- 西本 龍二 会員から ・草島会長、理事役員の皆様一年間お疲れ様でした。すばらしい一年でした。ありがとうございました。
- 小倉 宏之 会員から ・草島年度大成功ありがとうございました。
- 坂口 敦 会員から ・草島会長1年間本当にお疲れ様でした。
- 澤村 剛士 会員から ・草島会長、お疲れ様でした。いつもパワフルで、元気をもらう一年でした。ありがとうございました。
- 下井 謙政 会員から ・草島会長1年間お疲れさまでございました。皆様至らぬ点、多々あったかと思いますが、あたたかく見守っていただきありがとうございました！
- 新開 隆浩 会員から ・草島会長、ハッ橋幹事、理事会の皆様、1年間お疲れ様でした。
- 篠原 準治 会員から ・草島会長一年間お疲れ様でした。
- 神藤 佳浩 会員から ・先日南北懇親ゴルフ会にて、団体戦勝利しました！またゴルフ同好会にご協力を賜り誠にありがとうございました。
- 袖 俊平 会員から ・草島会長はじめ皆様ありがとうございました。例会運営にも多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。
- 鈴木 慶一 会員から ・草島会長、理事の皆様一年間ご苦労様でした。
- 武田 太郎 会員から ・草島会長、1年間楽しかったです。

藪内 正己 会員から

- ・先日の南北ゴルフ懇親会で大阪南ロータリークラブが団体優勝いたしました。優勝の力添えにはなりませんでしたが、個人で20位賞をいただきましたのでニコニコさせて頂きます。
- 皆さまと楽しい時間を過ごせました事に感謝いたします。

山本 博史 会員から

- ・会長はじめ草島年度の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

ハッ橋 直 会員から

- ・会員の皆様のお力添えにより一年間の幹事のおつとめを無事終えることができました。草島会長からいただいた想（おもいやり）の心が私にもマジックをもたらしてくれたと感じております。改めてまして皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

横山順治郎 会員から

- ・草島会長さんはじめ役員の皆様、一年間ありがとうございました。楽しい年度でありました。

吉田 鉄志 会員から

- ・草島会長、メインテーブルの皆様お疲れ様でした。私自身役不足の所も多くございましたが、皆様のおもいやりのマジックでなんとか乗り切る事が出来ました。一年間ありがとうございました。

本年度目標額 600万 6月 17日現在 累計 6,360,869 円